警察政策研究既刊目次

第16号(2012)

平成23年度の警察政策研究センターの主な活動

▼第１章　＜警察政策研究センター設立１５周年に当たって＞

Ⅰ　警察政策研究センター設立１５周年を迎えて
－今後の警察政策研究センターへの期待－
中央大学名誉教授　渥美　東洋

Ⅱ　創立１５周年を迎えた警察政策研究センターの回顧と展望
警察政策研究センター

※　警察学論集第６５巻第６号（平成２４年６月号）掲載

▼第２章　＜国際犯罪学会第１６回世界大会シンポジウム＞
犯罪抑止政策の総合的な展開～日本の教訓

Ⅰ　我が国の犯罪状況の変遷と今後の課題
大阪大学大学院高等司法研究科教授　佐久間　修

Ⅱ　地域を基盤とする犯罪抑止～犯罪機会論と安全マップ
立正大学教授　小宮　信夫

Ⅲ　犯罪に強い社会の実現のための行動計画について
内閣官房内閣参事官　富田　邦敬

Ⅳ　過去２０年に見る犯罪の増減と警察の対応について
前警察庁犯罪抑止対策室長　大阪府警察本部生活安全部長　加藤　伸宏

Ⅴ　パネルディスカッションの概要

※　警察学論集第６５巻第４号（平成２４年４月号）一部掲載

▼第３章　＜警察政策フォーラム＞
反グローバリズム運動を始めとする社会運動の実態と対策

Ⅰ　警察政策フォーラムに寄せて－世界各地で勃興する社会運動－
警察庁警備局警備総合研究官　渡部　一成

Ⅱ　ドイツにおける暴力的過激主義及びテロリズムとどう闘うか
ドイツ連邦内務省公安局長部長　ゲアハルト・シンドラー

Ⅲ　我が国における反グローバリズム運動等への対応
警察庁長官官房審議官（警備局担当）　沖田　芳樹

Ⅳ　パネリスト発表及びパネルディスカッションの概要

※　警察学論集第６５巻第５号（平成２４年５月号）一部掲載

▼第４章　＜警察政策フォーラム＞
性犯罪者の再犯防止を考える

Ⅰ　日本における性犯罪者の再犯防止策について
中央大学名誉教授・常磐大学大学院教授　藤本　哲也

Ⅱ　英国における多機関公衆保護制度による性犯罪者の再犯防止
英国司法省犯罪者管理庁多機関公衆保護制度指導室長　ロイ・レディンガム
Ⅲ　韓国における性暴力犯罪の実態と対策
韓国国立全北大学法科大学院教授　金　泰明
Ⅳ　パネリスト発表及びパネルディスカッションの概要
※　警察学論集第６５巻第６号（平成２４年６月号）一部掲載

▼第５章　＜警察政策フォーラム＞
持続可能な地域安全のための環境犯罪学的アプローチ
Ⅰ　環境犯罪学の原理と我が国の取組について
拓殖大学教授　守山　正
Ⅱ　地域安全に対する環境犯罪学的アプローチ
ロンドン大学ジル・ダンドー犯罪科学研究所長　リチャード・ウォートレイ
Ⅲ　北欧等における問題指向型ポリシング
ノルウェー警察総合大学教授　ヨハネス・クヌットソン
Ⅳ　「行動計画」の考え方及び地域社会と警察の協働について
警視庁生活安全部長　河合　潔
Ⅴ　パネルディスカッションの概要
※　警察学論集第６５巻第９号（平成２４年９月号）一部掲載

▼第６章　論　説
Ⅰ　給付行政をめぐる不正事犯に対する大阪府警察の取組み
～生活保護不正受給事犯対策を中心に
京都府警察本部長、前警察政策研究センター所長、元大阪府警察本部警務部長
安田　貴彦
※　警察学論集第６４巻第４～５号（平成２３年４～５月号）掲載

Ⅱ　危険運転致死傷罪の捜査のための基礎知識
国土交通省総合政策局土地収用管理室長、前警察政策研究センター政策調査官
那須　修
※　警察学論集第６４巻第９～１０号（平成２３年９～１０月号）掲載

Ⅲ　理系の基礎知識を用いた交通捜査（車両の速度関係）
国土交通省総合政策局土地収用管理室長、前警察政策研究センター政策調査官
那須　修
※　警察学論集第６４巻第３号（平成２３年３月号）掲載

平成23年度の警察政策研究センターの活動概要一覧
既刊目次一覧